

令和3年度

高知県立埋蔵文化財センター企画展

元親から一豊へ

「城郭遺構に見える戦国〜近世の世界」



(写真・挿絵：西山城跡、高知城跡[国史跡]、香川元太郎氏作画・浦戸城跡：NPO法人 城郭遺産による街づくり協議会)

令和3年度 第71回高知県芸術祭共催行事

令和3年 10月10日(日) ▶ 令和4年 3月31日(木)

高知県立埋蔵文化財センター (公益財団法人高知県文化財団)

〒783-0006 高知県南国市篠原 1437-1

TEL: 088-864-0671

FAX: 088-864-1423

URL: <https://www.kochi-maibun.jp/>

開館時間 8:30 ~ 17:00

休館日 土曜日・公開展示期間以外の日曜・祝日
年未年始 (12/29 ~ 1/3)

観覧料

無料

主催 高知県立埋蔵文化財センター (公益財団法人高知県文化財団)

協力 長岡京市・長岡京ガラシャ祭実行委員会、岐阜県関ケ原町、高知県立歴史民俗資料館、高知県教育委員会、南国市教育委員会、長宗我部顕彰会、若宮八幡宮、秦神社、岡豊別宮八幡宮、龍頭山受法寺

後援 NHK高知放送局、高知新聞社、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ

元親から一豊へ

— 城郭遺構に見える戦国～近世の世界 —

時は戦国時代、土佐統一を果たした長宗我部元親は四国制覇に向かいます。織田信長や羽柴秀吉、明智光秀、細川藤孝、元親などの武将が覇を競う時代から秀吉の天下統一へと、やがて豊臣から徳川の治世へと時代は変化し、土佐では長宗我部家から山内家へと移り変わります。

今回の展示では元親の活躍した天正3年(1575)頃から山内一豊の入部後の慶長十年(1605)頃までを、城郭遺構・石垣・茶器などから見ていきます。

おもな展示品

岡豊城跡(国史跡)、高知城跡(国史跡)、浦戸城跡、久礼城跡、西本城跡、西山城跡、扇城跡
中筋川関連遺跡などの発掘調査成果と出土品・関連文献資料など

〈展示パンフレット 特別寄稿〉

北垣 聰一郎氏(石川県金沢城調査研究所名誉所長)

中井 均氏(滋賀県立大学名誉教授)



勝龍寺城(写真提供:長岡京ガラシヤ祭実行委員会)

同時上映「近世城郭の原点 勝龍寺城」小和田 哲男氏 監修 / 千田 嘉博氏 城郭監修

「戦国乱世を駆けた4人の物語」

(協力・提供:長岡京市・長岡京ガラシヤ祭実行委員会)

「VR浦戸城」(製作・提供:溝淵 将弘氏)

関連行事

ギャラリートーク(展示解説)

場 所:高知県立埋蔵文化財センター(申込不要)

日 時:令和3年10月10日(日)・令和4年2月6日(日)

1回目/10:00~10:30 2回目/14:00~14:30

展示報告会

場 所:高知県立埋蔵文化財センター(事前申込制・定員30名)

日 時:12月12日(日)14:00~15:30

申込開始:11月12日(金)~
<申込は電話・埋文ホームページにて>

講演会

講 師:中井 均氏(滋賀県立大学名誉教授)

場 所:高知県立高知城歴史博物館ホール(事前申込制・定員100名)

日 時:11月14日(日)14:00~16:00

申込開始は10月14日(木)~
<申込は電話・埋文ホームページにて>

※上記の予定は、新型コロナウイルス感染症等の状況によって中止や変更する場合があります。ホームページでお知らせしますので、ご確認ください。



アクセス

自動車 南国ICから約15分 なんこく南ICから約10分

高知龍馬空港から約15分

JR四国 「後免駅」下車徒歩約15分

路面電車 「住吉通」または

「東工業前」下車徒歩約6分

路線バス 「若宮八幡宮前」下車徒歩約3分

「篠原南」下車徒歩約5分

